

上郷東地区のまちづくりに向けた助言

平成 31 年 2 月 22 日

上郷東地区まちの再生・活性化委員会

はじめに～助言にあたって～

上郷東地区においては、平成27年度から28年度にかけて「上郷東地区まちづくり協議会」が設立され、栄区及び学識経験者らとともに当該地区の現状を共有しながら、まちづくりの方向や目標、まちづくりの進め方を議論し、平成29年3月に「上郷東地区まちづくり構想」を取りまとめました。

この構想に基づき、平成29年度からは「上郷東地区まちの再生・活性化委員会」を設置するとともに、当該地区が考える喫緊の課題に向き合うため、3つの分科会

（「旧庄戸中学校後利用分科会」「地域交通分科会」「こども・子育て分科会」）を立ち上げ、意見交換や議論を精力的に重ねてまいりました。

当委員会の設置根拠である「上郷東地区まちの再生・活性化委員会運営要綱」においては「委員会の開催期間は、平成29年6月18日から平成31年3月31日までとする」とことや「区長は、上郷東地区のまちの再生・活性化に関し、委員会に助言を求める」旨、規定されています。

つきましては、この間の当委員会及び3つの分科会における議論・検討を踏まえ、次頁以降で当委員会から栄区長あてに助言をいたします。

栄区役所におきましては、当該地区における現状を改めて認識いただくとともに、当委員会からの助言を参考に、上郷東地区的まちづくりに引き続きご尽力いただきますようお願い申し上げます。

栄区長
小山内 いづ美 様

上郷東地区まちの再生・活性化委員会
委員長 芦川 弘

目 次

	頁
1 上郷東地区のまちづくりに向けた助言	2～3
2 【参考】これまでの取組	4～6
3 資料1（活用案のとりまとめ）	7
4 資料2（新設バスルート案）	8
5 資料3（要綱及び委員会／分科会名簿）	9～15

栄区長
小山内 いづ美 様

上郷東地区まちの再生・活性化委員会
委員長 芦川 弘

上郷東地区のまちづくりに向けた助言

1 上郷東地区を取り巻く状況

「上郷東地区まちづくり構想」によると、当該地区は郊外の住宅地として昭和40年代から急速に開発が進み、約40年が経過しています。現在においては、良好な環境の戸建住宅地が形成されていますが、一方で栄区の中でも高齢化率が顕著（栄区：30.6%、当該地区：38.2% 平成30年9月末現在）であり、今後も引き続き高齢化率が伸びていくだけでなく、少子化も進行することが見込まれます。

少子・高齢化の進展に伴い、現在住んでいる高齢者だけではなく、まちの再生・活性化の視点に立って、20～30年先の未来に向けて、若い世代にとっても魅力ある地域となることを目標に、バランスのとれたまちづくりに取り組むことが必要と考えます。

特に「旧庄戸中学校における後利用の検討及び推進」、「地域交通の充実及び改善」に関しては、当該地区的まちの再生・活性化に必須の取組であると考え、3つの分科会で議論・検討してきた経過を踏まえ、重点的助言項目として以下のとおり位置づけました。

2 重点的助言項目

(1) 旧庄戸中学校における後利用の検討及び推進

＜助言にあたっての考え方＞

昭和56年3月に創立された庄戸中学校は、平成27年4月に34年の歴史を経て閉校されました。

同校の跡地では毎年8月、いわゆる里帰りの時期に庄戸夏祭りを開催しており、その時には庄戸地区で育ち自立した若い世代が子どもたちを連れて遊びに来るなど、同校は地区におけるシンボル的な存在といつても過言ではありません。

さらに、コミュニティハウスや地域防災拠点など、地区住民にとって必要不可欠な施設・機能も整備されています。

一方、旧庄戸中学校を含む周辺地域は、第1種低層住居専用地域、第1種高度地区、第2種風致地区に該当するなど、土地活用においては建物用途が限られている状況です。

本件については、「旧庄戸中学校後利用分科会」を中心に、「こども・子育て分科会」とともに議論・検討を進めてきたほか、民間企業とも運営手法等について意見交換を行いました。

こうした状況を踏まえ、次のとおり助言いたします。

<助言内容>

旧庄戸中学校後利用については、「活用案のとりまとめ」(別添資料1)の「跡地利活用の視点」(基本的な視点／考慮する視点)に立ち、4つの柱(柱1：元気につまでも安心して地域で暮らす、柱2：若い世代の定住支援を強化する、柱3：コミュニティ活動の拠点を設ける、柱4：環境を活かした特徴的な魅力を創る)の中から、当地区における建物の用途制限も考慮した活用が必要と考えます。

特に柱3については、地域主体の管理運営をしていきたいと考えていることから、横浜市で同校跡地を保有し、現行のコミュニティハウスや地域防災拠点の機能存続を図っていただくよう、切にお願いいたします。

また、柱1・柱2・柱4については、当地区における現状や対処すべき課題の優先度も見極めながら、大局的な見地に立って検討を進めていくべきと考えます。

(2) 地域交通の充実及び改善

<助言にあたっての考え方>

栄区では現在、横浜環状南線の整備に合わせて都市計画道路上郷公田線(神戸橋交差点～桂町交差点)の整備が進められています。

道路整備により、当地区を含む周辺地域の交通利便性の向上や歩行者・自転車の安全確保が期待されるところです。さらに、路線バスが運行されると、本郷台駅や栄区役所までの移動所要時間の短縮が見込まれます。

一方、環状4号線については段階的に4車線化が進められているものの、当地区周辺では2車線の状況が続いており、慢性的な渋滞が発生し、利便性が低下しています。

本件については、「地域交通分科会」において特に当地区に必要と思われるバスルートをさまざまな視点で議論・検討を進めてきました。

こうした状況を踏まえ、次のとおり助言いたします。

<助言内容>

ア 上郷公田線の供用開始に伴い、バスルートの新設が必要と考えます。

また、上郷東地区内のバスルートは、別添資料2を参考に今後のまちづくりを視野に入れて、供用後も幅広く検討されることを望みます。

イ 環状4号線について、渋滞を解消し、将来の地域活性化につなげるため、早期改善・整備を図るべきと考えます。

3 今後に向けて

上郷東地区のまちづくりに向けては、地域と行政、公共施設・企業などがそれぞれ連携を密に、知恵を出し合っていくことが重要であると考えます。

上郷東地区では今後も引き続き、地域の住民が安全・安心に暮らすことができ、将来にわたって持続可能なまちづくりを目指し、今後も地区が一丸となってさまざまな取組を進めてまいります。

栄区役所はじめ横浜市関係部署におきましても、本助言の趣旨に沿った取組を速やかに進めていただきとともに、その進捗状況についても適宜、当地区住民と情報共有を図っていただきたいと考えております。

今後も引き続き、当地区的発展に向けてともに邁進していくうではありませんか。

以上

【参考】これまでの取組み

《平成 27 年度》

◎上郷東地区まちづくり協議会

開催日	主な内容
第1回 9月27日	・まちづくり協議会の進め方 ・栄区及び上郷東地区的現状
第2回 12月13日	・地域交通サポート事業 ・庄戸の元気づくり ・野七里地域ケアプラザの取組
第3回 3月19日	・現況調査の概要報告 ・ヒアリング等の報告

◎ヒアリング

開催日	主な内容
2月	・第1・2回まちづくり協議会及び地域の特徴、 今後の検討について

《平成 28 年度》

◎上郷東地区まちづくり協議会

開催日	主な内容
第1回 6月25日	・上郷東地区のまちづくりの考え方 ・平成27年度の振り返りと平成28年度の進め方 ・旧庄戸中学校の後利用検討
第2回 11月23日	・分科会などの活動報告 ・旧庄戸中学校後利用に関するアンケート結果報告 ・上郷東地区まちづくり構想（骨子）
第3回 2月18日	・分科会などの活動報告 ・上郷東地区まちづくり構想の素案

◎地域交流活動分科会

開催日	主な内容
第1回 8月26日	・空き家活用
第2回 11月17日	・各地域交流サロン等の現状 ・利用促進及び活動継続のための取組
第3回 3月	・アンケート調査（活動内容や支援内容の現状）

◎庄戸小学校P.T.A 分科会

開催日	主な内容
10月31日	・旧庄戸中学校の後利用の意見交換

◎魅力づくり分科会

開催日	主な内容
8月	・自治会へのヒアリング
2～3月	・子育て世代へのヒアリング

《平成 29 年度》

◎上郷東地区まちの再生・活性化委員会

開催日	主な内容
第 1 回 6 月 18 日	<ul style="list-style-type: none">・委員会運営要綱の説明・平成 28 年度の振り返りと平成 29 年度の進め方・分科会の設置
第 2 回 11 月 25 日	<ul style="list-style-type: none">・各分科会活動の中間報告及び意見交換
第 3 回 3 月 10 日	<ul style="list-style-type: none">・各分科会の年間報告・来年度の取組み

◎旧庄戸中学校後利用分科会

開催日	主な内容
第 1 回 7 月 22 日	<ul style="list-style-type: none">・リーダー選出及び意見交換
第 2 回 8 月 13 日	<ul style="list-style-type: none">・旧庄戸中学校の校舎内見学・メンバーからの活用案の説明
第 3 回 9 月 2 日	<ul style="list-style-type: none">・庄戸夏祭りアンケートの集計結果報告・活用案のとりまとめ資料の確認
第 4 回 12 月 18 日	<ul style="list-style-type: none">・経団連会員企業からの企業提案及び意見交換

◎地域交通分科会

開催日	主な内容
第 1 回 7 月 22 日	<ul style="list-style-type: none">・リーダー選出及び意見交換
第 2 回 8 月 26 日	<ul style="list-style-type: none">・上郷公田線の概要説明・地域交通サポート事業事例の説明
第 3 回 9 月 30 日	<ul style="list-style-type: none">・分科会として要望事項を議決
第 4 回 12 月 16 日	<ul style="list-style-type: none">・バス路線再編ルート案のワークショップ
第 5 回 2 月 10 日	<ul style="list-style-type: none">・ルート案の意見交換

◎こども・子育て分科会

開催日	主な内容
第 1 回 7 月 22 日	<ul style="list-style-type: none">・リーダー選出及び意見交換
第 2 回 10 月 28 日	<ul style="list-style-type: none">・P T Aへのヒアリング報告

《平成 30 年度》

◎上郷東地区まちの再生・活性化委員会

開催日	主な内容
第4回 5月27日	<ul style="list-style-type: none">・委員会運営要綱の説明・平成29年度の振り返りと平成30年度の取組み
第5回 12月2日	<ul style="list-style-type: none">・助言の検討・平成31年度以降の進め方
第6回 1月27日	<ul style="list-style-type: none">・助言の確定・平成31年度以降の進め方
2月22日	<ul style="list-style-type: none">・助言を区長に手交

◎旧庄戸中学校後利用分科会

開催日	主な内容
第5回 7月8日	<ul style="list-style-type: none">・関係部署との調整状況・「活用案のとりまとめ」の具体化に向けた検討
第6回 9月30日 (こども・子育て分科会と合同)	<ul style="list-style-type: none">・サウンディング調査に向けた検討・助言の検討

◎地域交通分科会

開催日	主な内容
第6回 6月24日	<ul style="list-style-type: none">・移動状況に関するアンケート調査の集計結果報告・ルート案の取扱い
第7回 9月30日	<ul style="list-style-type: none">・ルート案の絞り込み
第8回 11月10日	<ul style="list-style-type: none">・ルート案の絞り込み・助言の検討

◎こども・子育て分科会

開催日	主な内容
第3回 7月29日	<ul style="list-style-type: none">・昨年度の意見交換まとめの確認・旧庄戸中学校後利用分科会との連携
第4回 9月30日 (旧庄戸中学校後利用分科会と合同)	<ul style="list-style-type: none">・サウンディング調査に向けた検討・助言の検討

活用案のとりまとめ

<後利用テーマ；円海山の自然に抱かれて、多世代が活き活きと暮らすまちを支える>

「上郷東地区まちづくり構想」 跡地利活用の視点

<基本的な視点>

1. 上郷東地区のまちづくりに貢献する。
2. 低層の戸建住宅を中心とした街並み・景観との調和に配慮する。
3. 地域の軸となる基盤整備と一体的に検討する。

<考慮する視点>

1. 地区のまちづくりや地域交流、文化交流の中心的役割を担う場として構想する。
2. 地区内の福祉サービスや健康増進（介護予防含む）の中心的な役割を果たす利用を構想する。
3. 魅力資源である自然を楽しむための入口や学習・体験の場としての活用や、農的活用を構想する。

柱1；元気にいつまでも安心して地域で暮らす

これから約10年間、後期高齢者等の急増が予想され、在宅での生活支援、介護予防や入所施設整備などを強化する。

総合案内・相談所

- ・地域ケアプラザ等のプランチ機能設置
- ・生活支援サービスの案内
- ・移動支援団体との連携

医療・要介護高齢者等のケア支援

- ・病児のための子ども医療センター
- ・入所施設～住宅型有料老人ホーム 等

健康増進・介護予防

- ・通所施設～運動や歌の歌えるデイサービス
- ・運動の出来る場

障害者の社会参加と地域貢献

- ・障害者通所事業所（授産施設）

↑
一體的な連携
↓

柱2；若い世代の定住支援を強化する

20～30年先の未来に向けて、若者や子育て層の移住や定住促進のため、若い世代の生活支援機能を強化する。

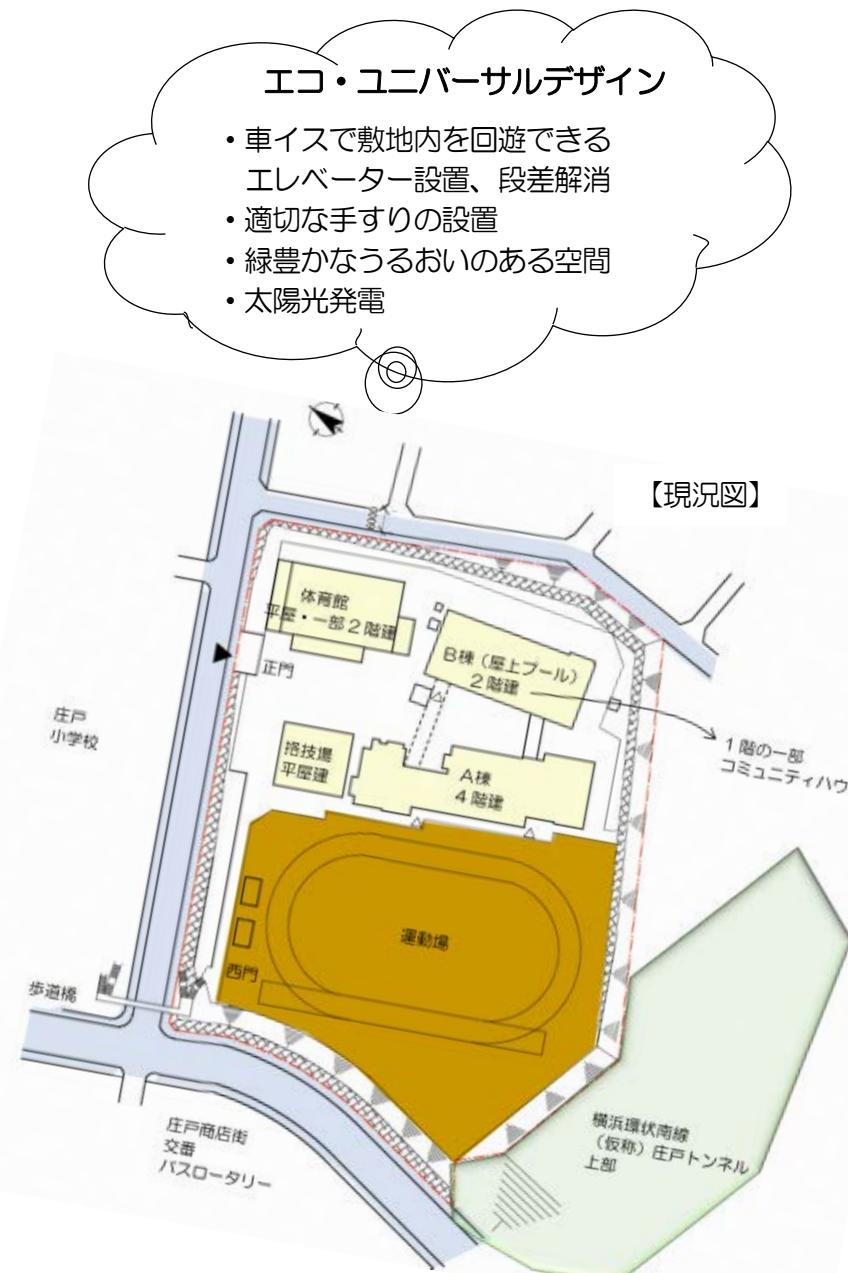
子育て支援機能を導入する

～さかえ次世代交流ステーションの地域版～

- ・保育事業
- ・親と子のつどいの広場
- ・青少年の居場所づくり

居住しながら働く魅力的な場づくり

- ・新しい職域、活動の場づくり……テレワークオフィス、シェアオフィス（ITを活用したスマートオフィス群）



《地域における管理運営の考え方》

- ・現在、コミュニティハウス、体育館、格技場、グラウンドを暫定利用している。（コミハ以外は地域による自主管理運営）
- ・柱3については、市の施設として引き続き地域主体の管理を基本としたい。将来的には、地域組織による法人化（NPO法人、一般社団法人等）をめざす。

柱3；コミュニティ活動の拠点を設ける

いつまでも健康で元気に暮らす基盤整備のため、コミュニティ活動の拠点を一層拡充する。

独自のコミュニティハウスを再整備

- ・地域開放多世代交流スペース
- ・青空市場、サロン、カフェ
- ・交流レストラン（食堂）
- ・多目的室（イベント・展示室）
- ・音楽室、会議室、事務室、貸教室
- ・ちびっこルーム など

総合スポーツセンターとしての利活用

- ・体育館、格技場（武道・伝統芸能）
- ・校庭（ちびっこ広場、テニスコートなど）
- ※大駐車場（来場者用）の意見もある。
- ・プール

地域防災拠点として継続

- ・福祉避難所、物流拠点、医療拠点などの機能を持つ

↑
一體的な連携
↓

柱4；環境を活かした特徴的な魅力を創る

円海山の広域緑地の出入口に位置する特性を活かし、自然を取り入れた魅力づくりをはかる。

周辺の緑環境の魅力で、来街者を増やす

- ・周辺の市民の森、ハイキングコース、散策コースへのインフォメーション機能の整備（森の家等との連携による運営）
- ・庄戸トンネル上部も活用する（地域内の緑を増やす、桜並木（桜=栄区の木）、富士山の眺望を名所にする、遊歩道+カフェなど）

地域の特性を活かした「事業」の創出

- ・健康野菜の栽培（教室を利用した施設栽培、校庭を利用した野外栽培）や野菜加工・販売（近隣農家の野菜等も一緒に販売）。収益を活用し、ミニバス運行や栽培技術開発等の財源に充当。
- ・間伐材を活かした事業化支援（木工芸・木工おもちゃなどのクラフト事業等）

「上郷東地区まちづくり構想」
新設バスルート案設定の視点

<基本的な視点>

- 1 幹線道路網の整備効果を活かす。
地域の交通条件の変化を活かして、交通利便性の強化に取り組み、多世代が住む持続性の高い住宅地とすること。
- 2 地域内の安全で快適な移動の仕組みを作る。
高齢化が進む中、身近な施設やサービスの利用ができるよう、安全で快適な地域内移動の仕組みをつくること。

<考慮する視点>

- 1 上郷公田線を経由して本郷台駅方面にアクセスできるルートであること。
- 2 通勤・通学の速達性が図られるルートであること。
- 3 日常の買い物や公共施設等への移動について利便性が図られるルートであること。
- 4 地域住民の理解が得られるルートであること。
- 5 バス事業者に働きかけやすいルートであること。

(仮称) 本郷台～上郷公田線～野七里・庄戸案

- 日常の買い物等の利便性を重視
- 野七里・庄戸地区を経由し、ケアプラザ・地区センターなどの公共施設への移動の利便性を重視



(仮称) 本郷台～上郷公田線～金沢八景案

- 通勤・通学の際における本郷台方面への速達性を重視



【凡例】

- ：基本ルート案
- …：特定の時間帯のみのルート案
- ◆：現行のバス停
- ：上郷地区センター
- ★：庄戸中コミュニティハウス
- ：野七里地域ケアプラザ
- ▲：翠風荘

上郷東地区まちの再生・活性化委員会運営要綱

制 定 平成 29 年 5 月 26 日 栄政第 138 号（区長決裁）

（趣旨）

第1条 この要綱は、上郷東地区まちの再生・活性化委員会（以下「委員会」という。）の運営に関し、必要な基本事項を定める。

（委員会）

第2条 委員会は、平成 28 年度に策定された「上郷東地区まちづくり構想」に基づき、上郷東地区のまちの再生・活性化に関する検討を行うために開催する。

- 2 委員会の開催期間は、平成 29 年 6 月 18 日から平成 31 年 3 月 31 日までとする。
- 3 委員会は、区長が招集する。
- 4 区長は、上郷東地区のまちの再生・活性化に関し、委員会に助言を求めるものとする。

（委員）

第3条 委員会に別表「上郷東地区まちの再生・活性化委員会委員名簿」のとおり、委員長及び委員（以下「委員等」という。）を置く。

- 2 委員長は、委員会の代表として、上郷東連合町会長がその職を務めるものとする。

（分科会）

第4条 委員会は、上郷東地区のまちの再生・活性化の検討を具体的に進めるため、分科会を設置することができる。

- 2 分科会の参加者は、以下のとおりとする。
 - (1) 委員等
 - (2) 第2条第1項に掲げる委員会開催の趣旨に賛同し、上郷東地区のまちの再生・活性化に協力できる者
- 3 分科会は、委員長が招集する。

（意見の聴取等）

第5条 委員会及び分科会は、会議の運営上必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、意見または説明を聞くほか、資料の提出その他必要な協力を求めることができる。

（庶務）

第6条 委員会の庶務は、栄区区政推進課において処理する。

（その他）

第7条 本要綱に定めのない事案については、委員会で協議し解決を図るものとする。

附 則

この要綱は、平成 29 年 5 月 26 日から施行する。

平成 29 年度 上郷東地区まちの再生・活性化委員会委員名簿

区分		氏名	団体名
委員長	連合町内会	吉田 敏生	上郷東連合町会会长
委員	学識経験者	大原 一興	横浜国立大学大学院 教授(建築)
		豊田 宗裕	聖徳大学 教授 (社会福祉)
	自治会 町内会	内田 克己	上郷町内会長
		別府 正之助	庄戸一丁目町会長
		芦川 弘	庄戸二丁目町会長
		古川 秀子	庄戸三丁目町会長
		岡野 光男	庄戸四丁目町会長
		森長 薫	庄戸五丁目町会長
		難波 康広	長倉町自治会長
		鈴木 國夫	上郷ネオポリス自治会長
推薦委員	各種団体	辻 政彦	東上郷青葉ヶ丘自治会長
		川崎 正明	上郷台共同住宅自治会長
		内田 正則	みどりが丘自治会長
		高橋 勝美	上郷東地区社会福祉協議会
		井川 英生	上郷東地区民生・児童委員
		小池 朋子	上郷東地区保健活動推進員
		宮崎 猛	上郷東地区消費生活推進員
		三宅 正憲	上郷東青少年指導員協議会
		亀梨 晴彦	上郷東スポーツ推進委員連絡協議会
		山口 祐二	上郷東シニアクラブ連合会
公共施設		高橋 理男	上郷東環境事業推進委員連絡協議会
		森 麻紀	庄戸小学校 PTA 会長
		齋藤 進	上郷中学校 PTA 会長
栄区		福島 雄	上郷地区センター館長
		小林 大悟	野七里地域ケアプラザ所長
		森田 邦夫	翠風荘所長
推薦委員	見上 正一	栄区副区長	
	吉田 黙	庄戸バス委員会 (庄戸五町会協議会) 委員長	
		吉井 信幸	上郷ネオポリスまちづくり委員会委員長、まちづくり協議会座長

平成29年度 上郷東地区まちの再生・活性化委員会 分科会名簿

分科会	氏名	団体名等
旧庄戸中学校後利用分科会 (13名)	吉田 敏生	上郷東連合町会会長
	◎芦川 弘	庄戸二丁目町会長
	別府 正之助	庄戸一丁目町会長
	岡野 光男	庄戸四丁目町会長
	難波 康広	長倉町自治会長
	井川 英生	上郷東地区民生・児童委員
	小池 朋子	上郷東地区保健活動推進員
	三宅 正憲	上郷東青少年指導員協議会
	山口 祐二	上郷東シニアクラブ連合会
	小林 大悟	野七里地域ケアプラザ所長
	見上 正一	栄区副区長
	牧野 道夫	一般参加
	川本 聰胤	一般参加
地域交通分科会 (13名)	吉田 敏生	上郷東連合町会会長
	◎難波 康広	長倉町自治会長
	内田 克己	上郷町内会長
	竹内 守勝	上郷ネオポリス自治会副会長（代理）
	内田 正則	みどりが丘自治会長
	宮崎 猛	上郷東地区消費生活推進員
	亀梨 晴彦	上郷東スポーツ推進委員連絡協議会
	高橋 理男	上郷東環境事業推進委員連絡協議会
	福島 雄	上郷地区センター館長
	森田 邦夫	翠風荘所長
	吉田 勲	庄戸バス委員会委員長
	吉井 信幸	上郷ネオポリスまちづくり委員会委員長
こども・子育て 分科会 (7名)	見上 正一	栄区副区長
	吉田 敏生	上郷東連合町会会長
	◎森 麻紀	庄戸小学校PTA会長
	古川 秀子	庄戸三丁目町会長
	高橋 勝美	上郷東地区社会福祉協議会
	井川 英生	上郷東地区民生・児童委員
	齋藤 進	上郷中学校PTA会長
	見上 正一	栄区副区長

◎…分科会リーダー

上郷東地区まちの再生・活性化委員会運営要綱

制定 平成 29 年 5 月 26 日 栄政第 138 号（区長決裁）
最近改正 平成 30 年 5 月 9 日 栄政第 104 号（区長決裁）

（趣旨）

第 1 条 この要綱は、上郷東地区まちの再生・活性化委員会（以下「委員会」という。）の運営に関し、必要な基本事項を定める。

（委員会）

第 2 条 委員会は、平成 28 年度に策定された「上郷東地区まちづくり構想」に基づき、上郷東地区のまちの再生・活性化に関する検討を行うために開催する。
2 委員会の開催期間は、平成 29 年 6 月 18 日から平成 31 年 3 月 31 日までとする。
3 委員会は、区長が招集する。
4 区長は、上郷東地区のまちの再生・活性化に関し、委員会に助言を求めるものとする。

（委員）

第 3 条 委員会に別表「上郷東地区まちの再生・活性化委員会委員名簿」のとおり、委員長及び委員（以下「委員等」という。）を置く。
2 委員長は、委員会の代表として、上郷東連合町会長がその職を務めるものとする。

（分科会）

第 4 条 委員会は、上郷東地区のまちの再生・活性化の検討を具体的に進めるため、分科会を設置することができる。
2 分科会の参加者は、以下のとおりとする。
(1) 委員等
(2) 第 2 条第 1 項に掲げる委員会開催の趣旨に賛同し、上郷東地区のまちの再生・活性化に協力できる者
3 分科会は、委員長が招集する。

（意見の聴取等）

第 5 条 委員会及び分科会は、会議の運営上必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、意見または説明を聞くほか、資料の提出その他必要な協力を求めることができる。

（庶務）

第 6 条 委員会の庶務は、栄区区政推進課において処理する。

（その他）

第 7 条 本要綱に定めのない事案については、委員会で協議し解決を図るものとする。

附 則

この要綱は、平成 29 年 5 月 26 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 30 年 5 月 9 日から施行する。

平成 30 年度 上郷東地区まちの再生・活性化委員会委員名簿

区分		氏名	団体・役職等
委員長	連合町内会	芦川 弘	上郷東連合町会会长
委員	学識経験者	大原 一興	横浜国立大学大学院 教授(建築)
		豊田 宗裕	聖徳大学 教授(社会福祉)
	自治会 町内会	吉田 敏生	上郷東連合町会相談役(平成 29 年度上郷東連合町会会长)
		内田 克己	上郷町内会長
		射場 潔	庄戸一丁目町会長
		吉田 正臣	庄戸二丁目町会長
		本田 知之	庄戸三丁目町会長
		角田 雅子	庄戸四丁目町会長
		鈴木 瓦	庄戸五丁目町会長
		難波 康広	長倉町自治会代表(平成 29 年度長倉町自治会長)
		杉山 啓一	上郷ネオポリス自治会長
		平川 正隆	東上郷青葉ヶ丘自治会長
		川崎 正明	上郷台共同住宅自治会長
		岩澤 智恵子	みどりが丘自治会長
	各種団体	高橋 勝美	上郷東地区社会福祉協議会
		井川 英生	上郷東地区民生・児童委員
		荒 邦子	上郷東地区保健活動推進員
		河野 文暢	上郷東地区消費生活推進員
		三宅 正憲	上郷東地区青少年指導員協議会
		安本 憲司	上郷東地区スポーツ推進委員連絡協議会
		田辺 淳也	上郷東地区シニアクラブ連合会
		高橋 理男	上郷東地区環境事業推進委員連絡協議会
		森 麻紀	庄戸小学校 P T A 会長
		豊田 智子	上郷中学校 P T A 役員
		齋藤 進	平成 29 年度上郷中学校 P T A 会長
		和田 義正	庄戸バス委員会委員長
	公共施設	吉井 信幸	上郷ネオポリスまちづくり委員会委員長、まちづくり協議会座長
		福島 雄	上郷地区センター館長
		小林 大悟	野七里地域ケアプラザ所長
		森田 邦夫	翠風荘所長
	栄区	見上 正一	栄区副区長
	推薦委員	委員からの推薦を受け、委員長の承認を得た者	

平成30年度 上郷東地区まちの再生・活性化委員会 分科会名簿

分科会	氏名	団体・役職等
旧庄戸中学校 後利用分科会 (13名)	芦川 弘	上郷東連合町会会长
	◎吉田 敏生	上郷東連合町会相談役 (H29年度上郷東連合町会会长)
	射場 潔	庄戸一丁目町会長
	吉田 正臣	庄戸二丁目町会長
	角田 雅子	庄戸四丁目町会長
	難波 康広	長倉町自治会代表 (H29年度長倉町自治会長)
	井川 英生	上郷東地区民生・児童委員
	荒 邦子	上郷東地区保健活動推進員
	三宅 正憲	上郷東青少年指導員協議会
	小林 大悟	野七里地域ケアプラザ所長
	見上 正一	栄区副区長
	牧野 道夫	一般参加
	川本 聰胤	一般参加
地域交通 分科会 (18名)	芦川 弘	上郷東連合町会会长
	吉田 敏生	上郷東連合町会相談役 (H29年度上郷東連合町会会长)
	内田 克己	上郷町内会長
	◎難波 康広	長倉町自治会代表 (H29年度長倉町自治会長)
	本田 知之	庄戸三丁目町会長
	鈴木 瓦	庄戸五丁目町会長
	杉山 啓一	上郷ネオポリス自治会長
	平川 正隆	東上郷青葉ヶ丘自治会長
	岩澤 智恵子	みどりが丘自治会長
	河野 文暢	上郷東地区消費生活推進員
	安本 憲司	上郷東スポーツ推進委員連絡協議会
	田辺 淳也	上郷東シニアクラブ連合会
	高橋 理男	上郷東環境事業推進委員連絡協議会
	福島 雄	上郷地区センター館長
	森田 邦夫	翠風荘所長
	和田 義正	庄戸バス委員会委員長
	吉井 信幸	上郷ネオポリスまちづくり委員会委員長
	見上 正一	栄区副区長
こども・子育て 分科会 (12名)	芦川 弘	上郷東連合町会会长
	吉田 敏生	上郷東連合町会相談役 (H29年度上郷東連合町会会长)
	本田 知之	庄戸三丁目町会長
	高橋 勝美	上郷東地区社会福祉協議会
	井川 英生	上郷東地区民生・児童委員
	◎森 麻紀	庄戸小学校PTA会長
	豊田 智子	上郷中学校PTA役員
	齋藤 進	H29年度 上郷中学校PTA会長
	見上 正一	栄区副区長
	川本 聰胤	一般参加
	朝田 公子	一般参加
	伊藤 恵美	一般参加

◎…分科会リーダー